

# 第11次徳島県職業能力開発計画骨子（案）

## 職業能力開発を巡る現状

### 【経済・社会情勢】

- ・ 新型コロナウイルス感染拡大による**ライフスタイルの変化**
- ・ **DX,5G**等急速な技術革新による**社会環境・産業構造の変化**
- ・ 少子高齢化による**労働力人口の減少**
- ・ 熟練技能者の高齢化や若者のものづくり離れ

### 【雇用情勢】

- ・ コロナ禍の影響による**離職者の増加**
- ・ 有効**求人倍率の低下**  
(徳島：H31.4 1.53倍→R2.9 1.05倍)
- ・ 技術革新に対応する**人材の不足**



### 【職業能力開発における課題】

- ・ **コロナ禍に対応**した職業訓練体制の構築
- ・ **デジタル技術等新技術**を活用できる人材の育成
- ・ 生涯を通じた**キャリア形成**の支援
- ・ **特別な配慮が必要な方々**に対する職業訓練機会の確保
- ・ **離職者**に対する**リカレント教育**等による職業能力開発
- ・ 本県に**蓄積された技能**の世代間の継承



## 第11次徳島県職業能力開発計画の基本的な方向性

### 1. Society 5.0の実現に向けた人材の育成や「新たな日常」の下での職業訓練

- ・ Society 5.0の実現に向けた技術革新を牽引するデジタル人材の育成
- ・ 「新たな日常」の下での産業構造の変化を視野に入れたキャリアチェンジ支援
- ・ オンラインやVR等のICT技術を活用した職業訓練の充実

### 2. 労働者の主体的なキャリア形成支援

- ・ 技能取得に向けた在職者訓練の充実
- ・ リカレント教育による新たな職業能力の開発
- ・ 職業人生の長期化に向けたスキルアップのための継続的な学びの推進

### 3. 特別な配慮が必要な方への支援

- ・ 就職氷河期世代をはじめ、長期無業者、ひとり親等への能力開発支援
- ・ 中高年齢者の職業能力強化や新たな能力開発支援
- ・ 障がい者、外国人等への職業能力開発支援



### 4. 技能継承の促進

- ・ デジタル技術を活用した技能継承
- ・ 学校教育と連携した技能人材の裾野の拡大
- ・ 人材育成に取り組む契機となる技能五輪全国大会などの各種競技大会の活用



### 徳島県の取組：テクノスクールを核とした産業人材の育成

- ・ **DX**など**最新技術**に対応した**人材育成**  
5G、IoTを活用した工作機器プログラミング、デジタル技術を活用した色彩技術、カーラッピング、自動車先進運転支援システム等
- ・ 労働人口減少社会に対応する「**多能工**」の**育成**
- ・ 「**移住希望者**」に対する定住のための能力開発と就職支援
- ・ ドイツとの**技能交流の強化**
- ・ 西部地域の**在職者訓練体制の強化**

